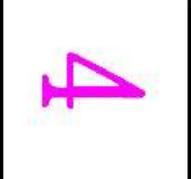


# 算数解答用紙

受験 番号		氏名		得点	
----------	--	----	--	----	--

1	(1) 4	(2) 10	(3) $\frac{1}{4}$
---	-------	--------	-------------------

2	(1) 分速 87 m	(2) 10 回	(3) 41 g
	(4) 20 通り	(5) 7時 5 分 $27\frac{3}{11}$ 秒	

3	(1) イ F シ H コ C	(3) オ ク  カ キ
	(2) ス と サ	

4	(1) 8 cm	(3) 四角錐の体積は $224 \times \frac{2 \times 2 \times 2}{2 \times 2 \times 2 - 1} = 256 \text{ (cm}^3\text{)}$ よって高さは $(256 \times 3) \div (8 \times 8) = 12 \text{ (cm)}$ <u>(答) 12 cm</u>
	(2) 容器Bの体積は $4 \times 4 \times 5 = 80 \text{ (cm}^3\text{)}$ よって容器Aにこぼれる水は $224 - 80 = 144 \text{ (cm}^3\text{)}$ よって容器Aの部分の水面の高さは $144 \div (8 \times 8 - 4 \times 4) = 3 \text{ (cm)}$ <u>(答) 3 cm</u>	

5	(1) P 256 万円	あ 25 %
	(2) グラフ (ハ)	理由: 銀行が他の銀行に貸す金額は減っていくから。
	(3) 4 行目	

6	(1) 分速 30 m	(3) ウサギは起きたときには、カメの $30 \times 30 - 360 = 540 \text{ (m)}$ 後方にいる。 この時点からカメがゴールするまでには $(540 - 360) \div (30 \times 2 - 30) = 6 \text{ (分)}$ かかる。 この時点からウサギがゴールするまでには $360 \div (30 \times 2) = 6 \text{ (分)}$ かかる。 よってウサギがゴールするのは、スタートから $24 + 30 + 6 + 6 = 66 \text{ (分後)}$ <u>(答) 66 分後</u>
	(2) カメはウサギが寝始めてから $360 \div 30 = 12 \text{ (分後)}$ に追いつく。ここまでにカメは $30 \times (12 + 24) = 1080 \text{ (m)}$ 進む。 <u>(答) 1080 m</u>	